



# かえで

夢と笑顔と「ありがとう」が  
あふれる 上里東小学校  
令和3年 10月 1日  
第 11 号

上里の子供たちを育てる合言葉：あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃（膝つき清掃）

## 秋の到来

暑かった夏も過ぎ去り、秋の訪れを感じるようになりました。

10月は天候も安定し、過ごしやすい時期でもあります。

「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」、コロナ禍ではありますが、いろんな体験をとおして秋を楽しみたいものです。



## 6つのふれあい体験活動

『自然』『人』『本』『家族』『地域』『本物』とのふれあいを大切に！

～五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）に働きかける～



ラーニング・ピラミッド

「体験」したことによって、自分の中で気付きや発見があったり、感情的な動きがあったりする過程で、「体験」が「経験」となっていきます。この「経験」をもとに他の「体験」と結び付けたり、外部から取り入れた知識・情報などに関連付けたりして、共通点や相違点を見出したりすることで「学び」へ高まっていきます。そして、「学び」の中で様々な「能力」（認知能力・非認知能力）が獲得されたり向上したりしていきます。

体験→経験→学び→能力



2年生は保延牧場さんにおじゃまして大きな牛を目の前に、絵を描きました。

1年生は虫取りに夢中です。捕まえた虫を観察し、絵に描きます。どんな絵ができあがるかな。



# 心豊かに かしこく生きる 東っ子の育成

9月17日、5年1組算数の授業を全職員で参観し、研究協議を行いました。(指導者：上里町教育委員会 山本指導主事 根岸学力向上指導員)

「四角形の内角の和を求めるには、どうすればよいだろうか。」という学習課題に、子供たちは真剣な表情で取り組んでいました。一人一人考えた後、グループやペアになって、分からないことを訊いたり、考えを比べたりしながら、学び合いを進めていました。



考えたことを発表する場面

考える時間や話し合う時間を十分確保した授業が展開され、子供たちの理解を深めることができました。子供たちの学習姿勢が1時間をとおして、しっかりと保てて



板書は学習の軌跡

## 身に付けさせたい力【学力】

- 基礎的な知識及び技能
- 思考力、判断力、表現力 等
- 主体的に学習に取り組む態度

いたことも学習に集中して取り組んでいた証となりましょう。教師と児童が一体となった授業でした。

## 学校めぐり

職員玄関の児童の作品展示



廊下の荷物も整頓されています



靴の踵がいつも揃えられています



図工の作品が教室(廊下)に掲示されています。



タブレットを活用した授業(図工)

黒板周りの掲示は、すっきりさせて、黒板に集中できるようにしています(ユニバーサルデザイン)

コロナ感染が終息し、地域・保護者の皆様に安心して御来校いただける日が、一日も早くやってくることを心待ちにしております。